

施策2 生涯学習の推進

基本事業1 学習環境の充実

基本事業名	対象	意図	成果指標					進捗度とその理由等
			項目	単位	R2実績	R3実績	R7目標	
2-1 学習環境の充実	市民 生涯学習施設	学習環境、活動の場が整っている。	①「生涯学習のための施設が整備されていて利用しやすい」と答えた市民の割合(市民意識調査)	①%	① 17.0	① 24.6	① 40.0	B 施設の適切な維持管理に努めており、コロナ禍の影響はあるものの、市民意識調査における施設の満足度や市民の利用状況は、前年度に比べ増加している。 引き続き、施設設備の計画的な更新を行うとともに、利用者ニーズを把握し、快適な学習環境と時代に即したサービスを継続して提供する必要がある。
			②自主学習団体数	②団体	② 93	② 66	② 110	
			③市民一人が1年間に社会教育施設を利用した回数	③回	③ 2.4	③ 3.7	③ 4	

事務事業名	対象	意図	事業内容	成果指標					進捗度とその理由	今後の方向性等
				項目	単位	R2実績	R3実績	R7目標		
2-1-1 三陸公民館施設管理・運営事業	市民、三陸公民館	安全・快適に学習活動が行える。	直営で行う主な業務は、施設利用状況の集計業務、使用料の集計収納業務、指定管理者との連絡調整等、施設設備の修繕等 指定管理者が行う業務は、貸館業務、施設の維持管理等業務	①三陸公民館利用者数 ②施設不具合件数 ③施設不具合対応率	①人 ②件 ③%	① 4,523 ② 3 ③ 67	① 8,593 ② 10 ③ 40	① 6,000 ② 4 ③ 75	B 施設の不具合の増加に伴い、緊急度の高いものから迅速に対応し、利用者の安全確保を図っている。	○ 指定管理者による施設の適正な維持管理に努めながら、施設の利用促進に向け、イベントの開催等について、市芸術文化協会等関係団体や地区と検討を進める。
2-1-2 図書館運営事業	市民	安全で快適に図書館を利用できる。	市立図書館協議会の開催、各種図書館職員専門研修の受講、図書館情報の提供、施設管理委託、移動図書館車の維持管理	①図書館資料の貸出点数 ②図書館資料の貸出者数 ③各種サービスの利用回数	①点 ②人 ③回	① 121,301 ② 19,855 ③ 3,103	① 127,727 ② 22,910 ③ 3,019	① 137,392 ② 24,587 ③ 3,183	B 利用者アンケートにより、満足度やニーズを把握しながら、適切な運営を行っている。一方で、専門性と利便性の一層の向上が求められている。	● R4から、効果的、効率的で専門性の高い運営を行うため、指定管理者制度を導入する。コロナ対策としても有効なセルフ貸し出しの促進、開館時間の拡大など、サービスの一層の充実を図る。
2-1-3 博物館管理事業	博物館入館者(市民、碓氷海岸を訪れる観光客)	快適な環境で気仙地域の自然と文化を学ぶことができる。	施設・設備の修繕、施設の維持管理、博物館無料開放の実施 ※地質展示室空調設備、来館者用男子トイレ改修、浄化槽制御盤内機器交換等	①施設設備の故障・不具合発見数 ②施設設備の故障・不具合対応率 ③博物館入館者数	①件 ②% ③人	① 3 ② 100.0 ③ 2,483	① 1 ② 100.0 ③ 4,635	① 1 ② 100.0 ③ 8,400	B コロナ禍の影響は受けているが、施設設備の修繕を計画的に実施し、適切に施設管理がなされている。	○ 市民及び観光客が安全に施設を利用できるよう、施設設備の適正管理とともに計画的な修繕等に努める。

基本事業 2 学習機会の拡充

基本事業名	対象	意図	成果指標					進捗度とその理由等
			項目	単位	R2実績	R3実績	R7目標	
2-2 学習機会の拡充	市民	・学習情報が容易に入手できる。 ・多様な生涯学習機会に恵まれている。	①「生涯学習に関する情報が十分提供されている」と答えた市民の割合(市民意識調査)	①%	① 18.7	① 22.0	① 40.0	B コロナ禍にあって、施設の利用者は回復傾向にはあるが、通常時の利用状況までは至っていない。 より多くの市民が学習の機会を得られるよう、広報、ホームページ、LINE等の SNSを効果的に活用した学習情報の発信や、社会の変化に対応した多様な学習機会を提供する必要がある。
			②公民館講座延べ参加者数	②人	② 1,454	② 2,018	② 5,000	
			③市民1人当たりの図書館資料貸出点数	③点	③ 3.5	③ 3.8	③ 4.1	
			④博物館入館者数	④人	④ 2,483	④ 4,635	④ 8,400	
			⑤市民芸術祭観覧者数	⑤人	⑤ 0	⑤ 2,846	⑤ 7,000	
			⑥市民文化会館利用者数	⑥人	⑥ 19,703	⑥ 26,448	⑥ 84,000	



事務事業名	対象	意図	事業内容	成 果 指 標					進捗度とその理由	今後の方向性等
				名 称	単位	R2実績	R3実績	R7目標		
2-2-1 市民講座開催事業	市民	・多様な分野に渡り広く学ぶ。 ・英会話力を養うことで外国人とのコミュニケーション能力が高まる。 ・情報通信機器を理解し、社会適応能力の向上を図る。	新たな生活様式を踏まえ、情報化、国際化への対応やリカレント教育の視点を取り入れるなど、市民の学習ニーズや地域課題に対応した講座を開催する。 ※明治大学連携講座、初心者向け英会話講座、市民IT講座を開催	①延受講者数	①人	① 265	① 328	① 300	A 情報化や国際化を踏まえた魅力ある学習メニューを提供し、受講希望者も多く、参加者から高評価を得ている。	● 若年層や勤労者も受講しやすい講座設定を行うとともに、専門的知見が得られる大学連携講座では、より多くの市民が気軽に受講できるよう、運営方法を工夫する。 英会話講座は民間団体と競合するため、R3で終了とする。
2-2-2 図書館資料収集保存事業	市民	・学習や人間形成の一助として、知識や情報を得ることができる。 ・貴重な資料を後世に伝えることができる。	図書資料の収集、保存、提供	②満足度に対する好評価率	②%	② 92	② 100	② 80		
2-2-3 博物館教育普及事業	市民	教育普及事業を通して、気仙地域の自然と文化について、学ぶことができる	博物館資料や気仙地域の自然と文化の教育普及を図るイベントの開催 ※縄文土器製作会、博物館スクール、教員のための博物館の日、生涯学習相談等	図書資料の貸出点数	点	121,301	127,727	137,392	B 図書館運営の根幹をなす資料の収集・保存について、多様な分野をあらゆる世代に提供できるよう、更なる充実が求められている。	● 指定管理制度導入に伴い、R4から図書館運営事業に統合する。指定管理者においても、引き続き、大船渡市立図書館資料収集方針に従い、選書を行う。
				普及事業への参加者数	人	642	613	650	A 自然、歴史など各分野において定期的にイベントを実施し、市民の主体的な活動を支援している。参加者や学校の満足度も高く、理解が深められている。	○ 総合博物館及び三陸ジオパーク拠点施設としての特性を生かし、レファレンスサービスの促進や魅力ある企画の提供に努める。

基本事業 3 学習活動の促進

基本事業名	対象	意図	成果指標					進捗度とその理由等
			項目	単位	R2実績	R3実績	R7目標	
2-3 学習活動の促進	市民 芸術文化団体	活動の成果を発表する。	①市民芸術祭出品数	①点	① 0	① 2,237	① 3,500	B(文化・芸術を除く) コロナ禍の影響により、地区公民館等での学習や活動の成果の発表に制限を受けた。 その中でも、工夫を凝らし市民の学習活動の支援を行っているが、情報化や高齢化に伴う社会人の学び直し等に的確に対応し、幅広い世代により効果的な支援を行っていく必要がある。
			②市民芸術祭出演者数	②人	② 0	② 1,310	② 3,500	
			③地区公民館催事発表件数	③件	③ 1	③ 1	③ 11	

事務事業名	対象	意図	事業内容	成果指標					進捗度とその理由	今後の方向性等
				名 称	単位	R2実績	R3実績	R7目標		
2-3-1 社会教育関係団体活動支援事業	社会教育関係団体	自主的な活動を充実、継続させる。	・市地域婦人団体連絡協議会や市PTA連合会事業への協力、補助金の交付 ・大船渡ユネスコ協会への一部事務支援	①主催事業数	①事業	① 6	① 6	① 6	A 社会教育団体への支援や連携を行い、社会教育活動の促進を図っている。 補助金交付団体では、研修会の参加等に補助金を充て、自主的な活動の充実や継続に努めている。	● 多様な市民活動が市内で展開されているため、各種団体への支援について、支援体制と補助金の在り方を一体的に、検討を進める。
				②補助金額	②千円	② 227	② 227	② 200		
2-3-2 図書館読書推進事業	市民	図書に親しむ機会が提供され、読書活動と図書館利用の普及が図られる。	読書活動の推進を通して、本や読書の大切さを広め、市民の教養や文化の向上を図る。 おはなしパレード(読み聞かせ)、お楽しみ親子劇場(人形劇等の鑑賞)、読書ボランティアの育成・支援、ブックスタート(7か月児健康相談時の絵本贈呈)、各種図書展・読書普及に係る事業の開催	①事業(参加型)参加者数	①人	① 449	① 514	設定なし	B 読書運動推進講座やイベントと連携した企画図書展など、工夫を凝らし、読書の推進が図られている。 より多くの市民が利用するよう、利用促進を図る必要がある。	● 指定管理制度導入に伴い、R4から図書館運営事業に統合する。第2次大船渡市子どもの読書活動推進計画に基づき、子どもが本に親しむ環境づくりと施設の利用拡大を図る。
				②図書館資料の貸出点数	②点	② 121,301	② 127,727	② 137,392		
				③図書館資料の貸出者数	③人	③ 19,855	③ 22,910	③ 24,587		

施策2 総括

施策名	対象	意図	成果指標					進捗度とその理由等
			項目	単位	R2実績	R3実績	R7目標	
2 生涯学習の推進	市民	主体的に学ぶことを通じて自己実現を図る。	①「日頃、何らかの学習活動に取り組んでいる」と答えた市民の割合(市民意識調査)	①%	① 16.0	① 21.3	① 40.0	B(文化・芸術を除く) 市民意識調査では、「何らかの学習活動に取り組んでいる」人は目標値に達しないものの、その六割が「学習活動に取り組んだ成果を活かし」、成果を上げている。 今後は、より多くの市民の学習活動を促進するため、時宜にかなった学習機会を提供するとともに、主体的な学習に向け意識の醸成に力を入れる必要がある。
			②「日頃、学習活動に取り組んだ成果を活かしている」と答えた市民の割合(同上)	②%	② 63.0	② 61.0	② 60.0	
			施策の方向性(重点項目、課題等)					
			・社会教育施設の計画的な機能改善と効果的な維持管理、運営による生涯学習環境の充実 ・広報、SNSを活用した生涯学習関連情報の効果的な発信 ・リカレント教育(社会人の学び直し)としての学習機会の提供 ・幅広い世代関心を呼ぶニーズに沿った魅力的な学習プログラムの提供					